

<b>授業科目名</b>	キャリアデザイン (2000081)		
<b>時間割名</b>	キャリアデザイン (41101)		
<b>時間割担当</b>	岡野聡子		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	1 選択
<b>曜日・時限</b>	木・1		

### 授業の目標・概要

社会の変化や就職の現状を理解するために、働く者にとって重要なキーワードとなる グローバル化、情報化、エコロジー、少子高齢化、雇用の多様化を取り上げ、求められる人材像、これからの働き方、採用活動の変化について学ぶ。その上で、仕事との関係性を念頭に置きながら学生生活の重要性について考えさせ、学生生活における目標と計画を考案し、学生個々の能力向上を図る。また将来の様々な選択肢について基本的な知識を得て、将来の自分を想定し、キャリアプランニングの考え方や方法を身に付ける。

### 学習の到達目標

- 1.職業レディネス・テストや自己紹介シートの作成を通して、自分自身をみつめる。
- 2.現代の社会情勢を雇用や結婚などを通して理解し、ライフプランを作成する。
- 3.ライフプランを実現するための行動計画を立てる。

### 授業方法・形式

- 1.それぞれの学習テーマに対して、資料を活用しながら授業を進めていく。
- 2.必要に応じて、取り上げるテーマに関するディスカッションを行う。

### 授業計画

- 第1回 オリエンテーション  
授業の目的および内容の説明、成績評価について説明をする。
- 第2回 自己概念とは何か  
自分自身をさまざまな角度から確認し、客観視することを試みる。
- 第3回 自己理解 自己を見つめる  
よりよい進路設計をするために自分についての理解を深める。
- 第4回 自己理解 職業レディネス・テストの実施  
将来の職業や生き方を考えるために、職業に対する準備度を把握する。
- 第5回 自己理解 自己紹介シートの作成  
ワークシートを用いて、自己を表現する。
- 第6回 自己紹介をしよう  
前講で作成したワークシートをもとに、プレゼンテーションを行う。
- 第7回 ライフプランニングとは  
変遷する社会情勢を知り、その中で人生を設計することを考える。
- 第8回 ライフプランニング 雇用の多様化  
正規雇用と非正規雇用を軸として、さまざまな雇用形態を知る。
- 第9回 ライフプランニング 現代の結婚事情  
少子高齢化と晩婚化をキーワードとして結婚の今について考える。
- 第10回 ライフプランニング 生活と賃金  
人生の特定点における必要経費と賃金カーブを学ぶ。
- 第11回 ライフプランを立てる  
第7回～第10回までの講義を振り返り、自分なりの人生設計を立てることを試みる。
- 第12回 キャリアプランニング 職業観と職業適性  
第4回で行った職業レディネス・テストの結果を知り、現段階での自分の適性を分析する。
- 第13回 キャリアプランニング ワークライフバランスとは  
ワークライフバランスとは何かを知り、生活を総合的に捉えられるように考える。
- 第14回 キャリアプランニング 職業人生や進路を主体的に自分らしく作り上げるために  
人生に対する前向きなイメージや夢を持つために、自分のなりたいたい姿、人生像を持つ。
- 第15回 まとめと振り返り  
キャリア形成の流れを俯瞰し、今日からの行動計画を立てる。

### 成績評価の基準

- 1.毎回の授業終了前に実施する振り返りシートによって、授業に対する理解度をチェックする。(40%)
- 2.学期末のレポート課題において総合的な理解を確認する。(60%)

### 授業時間外の課題

授業の中で、紹介する。

### メッセージ

キャリアデザインは、単なる進路指導ではありません。職業を含めて自分自身の人生を自分らしく創り上げていく過程を学びます。キャリアデザインでは、まず、自分自身を見つめ、社会を理解し、どのような人生を歩みたいのか、そのためには今からどのような行動をすればよいのかを考える講義にしたいと思います。

## 教材・教科書

適宜、資料配付を行う。

## 参考書

授業の中で、紹介する。